

令和5年6月12日

学校名 廿日市市立津田小学校

担当者 校長 小林 伸二

電話 0829-72-0329

児童が手入れしている校内の観察池にモリアオガエルが産卵

6年生児童が中心となって手入れしている観察池（生き物や植物等を観察する人工の池）にモリアオガエルがやってきて、産卵しました。

この観察池は、平成4年（1992年）にPTA作業としてつくられたものであり、メダカやカエル・オタマジャクシ、ヤゴなどの水中生物の他、様々な植物が生い茂り、児童にとって貴重な学びの場となっていました。昨年度、築30年となりペンキの剥がれなど老朽化も進んでいたため、6年生児童（現：佐伯中学校1年生）がリニューアルしたところ、令和5年6月7日（水）に児童の一人がモリアオガエル1匹を、同月9日（金）職員が他のモリアオガエル2匹を見つけました。そして翌日10日（土）、職員がモリアオガエルが産卵しているのを発見しました。

たいへん貴重な生き物ですので、今後、津田小の児童達と一緒にモリアオガエルの成長を見守っていきたいと思っています。



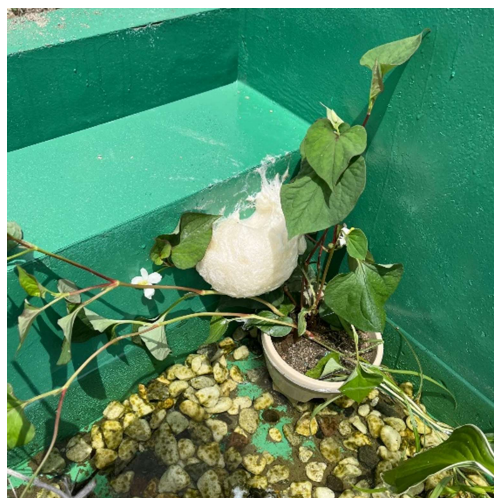
↑ 観察池全景



↑ 最初に発見されたモリアオガエル



←2匹のモリアオガエル



↑ モリアオガエルの卵